学校番号	202

平成 31 年度　美術科

教科	芸術	科目	美術Ⅰ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	高校生の美術１　（日本文教出版）						
副教材等	なし						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

個性的で伸び伸びとした表現力を獲得するには、造形的な基礎力が必要です。美術Ⅰでは基礎的・造形的な幅広い創造活動を通して、「絵画･彫刻」「デザイン」「映像メディア表現」「鑑賞」の分野について学習します。様々な思いや考え方、感じ方や表現の多様性に着目し、自分なりの表現を深め、それぞれの見方を「鑑賞」で味わい、共有することで創造活動を豊かなものにします。

２　学習の到達目標

美術の幅広い活動を通して、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:美術への関心・意欲・態度	b:発想や構想の能力	c:創造的な技能	d:鑑賞の能力
観点の趣旨	美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に取り組もうとする。	感性や想像力を働かせて、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。	創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。	美術作品などの表現の工夫や美術文化などを理解し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。
評価方法	制作の様子 ワークシート 鑑賞活動やグループワークの様子	ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 作品	制作途中の作品 作品	ワークシート 発言内容

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1・2・3学期	人物クロッキー	【絵画】【鑑賞】 ・生徒同士でモデルとなり、人物クロッキーに取り組む。 ・相互鑑賞	○ ○	○	○	○ ○	a:人物を描くことで、美術の多様な表現に関心を持つ。 b: 対象を見つめて、人物の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c:対象を見つめ、クロッキーの目的を理解し鉛筆の特性を生かして表現している。 d: クロッキーのよさや美しさを感じ取る。	制作中の態度
1学期	高校美術ってどんなもの	【鑑賞】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多様な表現形式について学び、「美術Ⅰ」の学習のイメージを持つ。	○			○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。	学習活動の様子
	鉛筆の表現を味わおう	【絵画・彫刻】 ・デッサン 鉛筆によるトーン表制作 紙コップ・ティッシュ箱・色紙のデッサン。	○		○		a:鉛筆の特性に関心を持ち、その働きを考えながら取り組もうとしている。 c:鉛筆の特性を生かし、創造的な表現をするために必要な技能を身に付けようとしている。	制作の様子 作品
	自分らしさを探ろう	【デザイン】 ・色面構成 ・自由曲線と直線で、自分で決めたテーマに沿って、画面構成し、明度・彩度・配色・対比等を工夫し表現する。	○	○	○		a:イメージを表現する事に関心を持ち、形や色彩などの働きや効果を考えながら、構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて主題を生成している。 c:アクリル絵の具の特性を理解し、目的や意図に応じて表現している。	制作の様子 作品 作品

2学期	オリジナル絵の具チューブセットのデザインをしよう	【デザイン】【鑑賞】 ・オリジナルチューブの色やセット名など、コンセプトを考えるワークシート。 ・チューブセットの箱のデザイン案をスケッチし、構想を練る。 【鑑賞】 ・パッケージデザインの参考商品を見て、デザイン表現について考える。 ・感想ワークシート	○ ○	○	○	 ○ ○	a： 表現方法を工夫しながら、主題を追及して表現しようとしている。【絵画・彫刻】 a：目的、機能、美しさを考えて形や色などから構想を練ろうとしている。【デザイン】 b:デザインの目的や造形的な美しさとの調和を考え主題を生成している。【デザイン】 c:技法や材料、用具の特性を活かし、目的や意図に応じて効果的に表現している。【デザイン】 c:技法や材料、素材の特性を活かして、目的や意図を表現している。【絵画・彫刻】 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深める。	作品 授業中の発言・態度 ワークシート ワークシート 作品 作品 感想ワークシート
	ゼンタングルの作成	【絵画・彫刻】 ・ゼンタングルの型紙を制作し、オリジナルの模様を考え描き込んでいく。 【鑑賞】 ・ゼンタングル作品を見て、発想や感じ方を深める	○	○	○	○ ○	a:感じ取ったことや考えたこと、想像から表現することに関心を持ち、主体的に主題を生成し、形体・色彩・構成を創意工夫して構想を練ろうとしている。 b:対象や自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたこと夢や想像などから主題を生成している。 C:技法や材料、素材の特性を活かして、目的や意図を表現している。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深める。	授業中の発言・態度 作品 作品 感想ワークシート

3学期	自分の表札を作ろう	【絵画･彫刻】 ･自分の苗字を含めて表札の構成を考える ･木彫版を彫る ･構成から色を考え塗っていく	○	○	○		a:感じ取ったことや考えたこと、想像から表現することに関心を持ち、主体的に主題を生成し、形体・色彩・構成を創意工夫して構想を練ろうとしている。 b:対象や自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたこと夢や想像などから主題を生成している。 C:技法や材料、素材の特性を活かして、目的や意図を表現している。	作品 制作中の態度 作品 作品

※　表中の観点について　a:美術の関心・意欲・態度　b:発想や構想の能力
c:創造的な技能　d:鑑賞の能力

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。